

令和7年度PWRプラントシミュレータを用いた実習の参加者募集

○概要

北海道大学では、「原子力規制」に対する関心・理解の喚起と、原子力技術に関わる事業者と規制者の科学的知見の共有を目的に、原子力規制人材育成事業「オープン教材を活用した原子力規制人材育成プログラムの拡充」を実施しています。その一環として、PWRプラントにおける核・熱的な物理現象を理解するとともに、その「面白さ」を体験するための実習を実施します。

この実習では、PWRプラントシミュレータ GRAPE を活用し、PWRにおける様々な過渡・事故シナリオ（タービン部分負荷変動、蒸気発生器細管破断、主蒸気管破断、冷却材喪失事故等）の解析を通して、それらの現象におけるPWRプラントの核・熱的な振る舞いを理解することを目標とします。なお、本事業で作成したオンデマンド教材の視聴を事前に行うことで、効果的な実習となることを企図しています。

○スケジュール

- ・ 9/24（水）札幌への移動日
- ・ 9/25（木）実習（9:00～17:00）
- ・ 9/26（金）実習（9:00～12:00）

○実施場所

- ・ 北海道大学工学部（札幌市北13条西8丁目）

○予習用のオンデマンド教材

- ・ 導入教材・やさしい臨界の話：<https://ocw.hokudai.ac.jp/lecture/nuclear-regulatory-human-resource-development-project-criticality-basics>
- ・ 導入教材・やさしい伝熱の話：<https://ocw.hokudai.ac.jp/lecture/nuclear-regulatory-human-resource-development-project-heat-transfer-basics>
- ・ 解説教材・簡易なモデルで原子炉の過渡的な振る舞いを理解する：
<https://ocw.hokudai.ac.jp/lecture/nuclear-regulatory-human-resource-development-project-understanding-the-transient-behaviour-of-nuclear-reactors-with-a-simple-model>

○その他

- ・ 募集人員は最大10名です。定員に達し次第、募集を停止します。
- ・ 受講学生に対して、旅費および宿泊費を北海道大学から支給します。
- ・ 9/25（木）は9時開始となりますので、前日に札幌に移動していただきます。

○申し込み・問い合わせ先：

北海道大学大学院工学研究院 原子炉工学研究室 事務局 伊藤香理

E-mail： ka-ito@eng.hokudai.ac.jp

ご連絡頂ければ、申込用紙を送付いたします。